

重点分野 地球温暖化・エネルギー対策の推進

重点分野の目標と達成状況

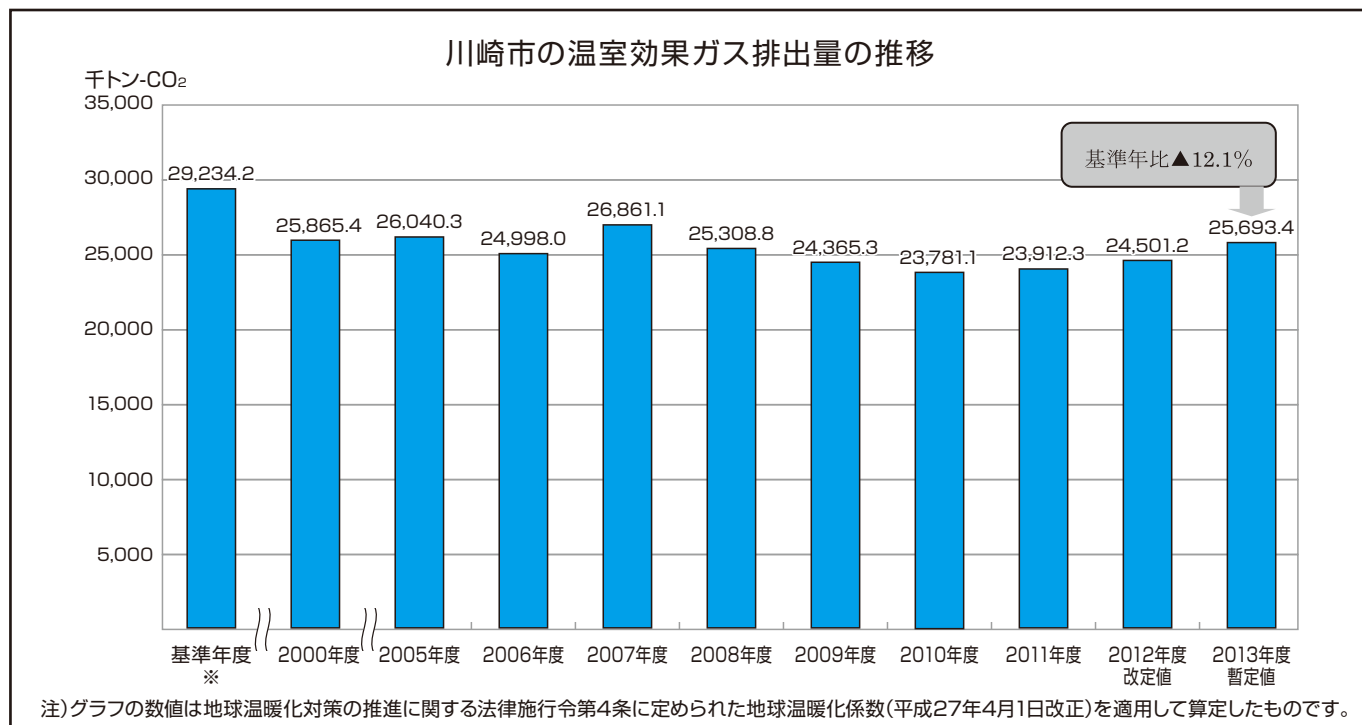
市域における温室効果ガス排出量の削減に取り組むとともに、本市の特徴である優れた環境技術を活かし地球全体での温室効果ガス排出量の削減に貢献することで2020年までに1990年度における市域の温室効果ガス排出量の25%以上に相当する量の削減を目指す。

⇒2013年度の温室効果ガス排出量は2,569万トンCO₂（基準年度比12.1%減少）

【基準年度】2,923万トンCO₂: 1990年度※

※基準年度：二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素は1990年度、その他は1995年度

市内の温室効果ガス総排出量の2012年度（改定値）は2,450万トンCO₂、2013年度（暫定値）は2,569万トンCO₂で、市内の温室効果ガスの総排出量は前年度と比較すると若干増加していますが、基準年度の総排出量2,923万トンCO₂と比べ353万トン、12.1%減少しています。



2013年度の部門別の二酸化炭素排出割合では、産業部門が72.3%と大きな割合を占めています。

次に大きな割合となっているのは、民生部門（業務系）の8.9%、民生部門（家庭系）の8.4%で、以下、運輸部門、工業プロセス部門が続いています。

